

「元気もりもり 四日市」

森 ともひろ通信

第10号



あなたは 076782 人目の読者です。

34歳 四日市市議会議員/公認会計士

市政・議会報告 [平成24年度6月定例月議会]

6月6日から29日の24日間、四日市市議会では平成24年度6月定例月議会が開催されました。

平成24年度補正予算

6月定例月議会において、平成24年度補正予算1億4,983万円の審議が行われ可決されました。

今回の補正予算の大半(1億1,363万円)は、予防接種事業費に掛かるものです。これは『ポリオ』の予防接種が国の方針で「生ワクチン」から「不活化ポリオワクチン」に代わる事による追加経費予算となります。

これまで「ポリオ」の予防接種は、「生ワクチン」を接種していましたが、「生ワクチン」は副作用で100万人に1.4人の割合で小児麻痺になるとされています。その危険性を回避する為に、9月から「不活化ワクチン」を使うことになったのです。

当補正予算が可決された為、9月以降ポリオの予防接種の方法が、「生ワクチン」の保健所での集団接種から、「不活化ポリオワクチン」の医療機関での個別接種に変わります。

【行財政改革】ヘルスプラザの高コスト体質に切り込みました

6月定例月議会の一般質問にて、市施設の高コスト体質の改善というテーマで『ヘルスプラザ』を取り上げました。

ヘルスプラザは平成14年度のオープン以降、慢性的な赤字体質の施設であり平成22年度実績においても8,633万円の赤字を計上しています。今回、複数の市施設に対して経営分析を行い、ヘルスプラザの経営改善策として「施設運転管理業務委託費」「プール監視等業務委託費」の2つの費用に関するコスト削減案を提示しました。

【施設運転管理業務委託費】

「ヘルスプラザ」と「総合会館」は、同じメーカーの中央監視システムを導入しています。「ヘルスプラザ」は施設の設備運転管理業務全体を、中央監視システムメーカーに随意契約(任意で決定した相手との契約)で一括委託しています。一方、総合会館は、メーカーとの随意契約は最低限の中央監視装置等の保守業務に限定し、その他の業務は一般競争入札により委託先を決めています。(随意契約よりも一般競争入札の方が契約額を低く抑えられる。)その結果、総合会館の延べ床面積はヘルスプラザの1.5倍になるにも関わらず設備運転管理業務委託費はヘルスプラザよりも低く抑える事が出来ているのです。つまり、ヘルスプラザの設備運転管理業務委託費に削減余地があるという事です。

業務内容の精査を行い契約方法を変えていく事がコスト削減に繋がるという典型的な例です。他の施設では実施出来ているコスト削減策が他の施設に横展開出来ていない。縦割り行政の大きな弊害であるとも指摘しました。「プール監視等業務委託費」の詳細は、ブログをご参照下さい。

■設備運転管理業務委託比較【ヘルスプラザ vs 総合会館】

	総合会館	ヘルスプラザ
延床面積	12,302.30㎡	8,706.84㎡
1 空調設備の運転・監視	550	一般競争
2 空調設備の保守	346	一般競争
3 電気設備の運転・監視	100	一般競争
4 電気設備の保守	49	一般競争
5 機械設備の運転・監視	6	一般競争
6 機械設備の保守	420	一般競争
7 中央監視装置等の保守	180	随意契約
合計	1,652	1,839 随意契約

【議員提案条例】 四日市市観光大使設置条例 発議

新人議員有志及び各派代表者を発議者として、「四日市市観光大使設置条例」が6月定例月議会にて発議されました。当条例は、私が1期生の勉強会の際に「観光大使設置条例」の必要性について取り上げた事が発端になっている事から、発議者を代表して私が提案説明をさせて頂きました。

本市は平成23年度に観光推進室を新設し観光行政に力を入れていますが、その情報発信が課題となっています。その課題の解決策の一つとしてそして、全国で活躍する本市にゆかりのある方の応援ツールとして観光大使を設置する意義は大きいと考えています。

行政側は「大使選定の際の公平性の担保が難しい」という理由から観光大使の設置に難色を示していましたが、議会が動くことによって条例発議という運びになりました。



森智広活動報告

・駅立ち152日目 到達!!

2010年9月21日から行っている朝の駅立ちが、7月24日の近鉄富田駅東口で152日目を迎えました。森智広の活動の原点である駅立ち、早朝から元気もりもり取り組んでいます。

駅立ち実績 (2012年5月11日～)

5月11日	近鉄四日市駅北口	5月22日	近鉄四日市駅東口	6月1日	三岐暁学園前	6月25日	近鉄富田駅西口
5月14日	近鉄伊勢松本駅	5月24日	近鉄四日市駅北口	6月14日	近鉄塩浜駅東口	6月27日	近鉄塩浜駅西口
5月18日	近鉄日永駅	5月25日	JR四日市駅	6月15日	近鉄四日市駅東口	6月29日	近鉄霞ヶ浦駅
5月21日	近鉄四日市駅西口	5月30日	近鉄阿倉川駅	6月18日	近鉄伊勢川島駅	7月13日	JR河原田駅
				6月20日	近鉄桜駅	7月24日	近鉄富田駅東口

・市政報告会 13地区 35か所にて実施

四日市市全24地区での実施を目指して、継続的に市政報告会を行っています。7月14日の河原田地区市民センターでの市政報告会で13地区、35か所目での実施となりました。

市政報告会 実績 (2012年5月20日～)

5月20日	日永地区市民センター	7月1日	高花平中央集会所
5月25日	本町プラザ	7月8日	四郷地区市民センター
6月24日	川島地区市民センター	7月14日	河原田地区市民センター



・毎月第2日曜日は街頭演説の日

2011年8月から主に第2日曜日の午後に四日市各地で街頭演説を行っています。日程の都合で7月は第2土曜日の実施となりましたが、7月の街頭演説で12ヶ月連続、計35ヵ所での実施となりました。



【一般質問】市街化調整区域に未来はあるか

近年、市街化調整区域(開発規制区域)に指定された地区の人口減少が大きな問題になっています。四日市市全体では、過去15年の間に人口が4.5%増加している一方で、市街化調整区域においては人口が8~9%減少しているのです。人口減少は、既存集落の形成、地域コミュニティの存続にも大きな影響を与えます。

「地区計画」「条例」という2点から、市街化調整区域における土地利用の規制緩和について訴えました。



◆皆様の熱い想いをお寄せ下さい!!

森 智広は、過去の慣行や前例に捉われず、市政の問題や理不尽な部分について、徹底的に切り込んでいきます。

森 智広が切り込むべき四日市の問題点、議会にて取り上げるべき課題についての情報をお待ちしております。

下記の連絡先まで、メール、FAX又はお電話頂けますでしょうか。皆様の熱い想いで、森 智広の活動を御支援下さい。

<森 ともひろ後援会連絡先>

〒512-1105 四日市市水沢町2452 TEL・FAX: 059-329-2193

E-mail: genki@mori-tomohiro.net

市政情報をブログにて発信中

<http://ameblo.jp/mori-tomohiro/>

森 智広 プロフィール

学 歴

平成6年 西陵中学校 卒業
 平成9年 四日市南高校 卒業
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
 平成23年 早稲田大学大学院
 公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 公認会計士第2次試験合格
 平成15年 中央青山監査法人 入所
 平成18年 あらた監査法人 入所
 平成19年 公認会計士登録
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
 平成22年 あらた監査法人 退所
 平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の付託を受けてトップ当選 [現役最年少]



森 ともひろメモ

スポーツ

小学校: サッカー
 中学校: 野球
 高校、大学、社会人: ラグビー
 ※根っからの体育会系です。

その他の活動

大学時代の4年間、滋賀県立希望が丘文化公園にてキャンプカウンセラーとして、ボランティア活動を実施